

2017年11月13日配信 / 2017-No.2

太成学院大学 秋の大学祭「TGU フェスタ」で
公開シンポジウム

『魔女とマス・メディア』を開催

16・17世紀のヨーロッパでは魔女狩りの嵐が吹き荒れ、約4万人の人々が魔女として処刑されました。魔女狩りとはいったい何だったのでしょうか。

魔女を扱った当時の本やチラシ、また版画や絵を「マス・メディア」としてとらえ、当時のヨーロッパの人々にとっての魔女を含む「他者」とマス・メディアの関係について考えます。現代社会のマス・メディアについて考えるヒントにもなるでしょう。

公開シンポジウムは、文部科学省の科学研究費助成事業：基盤研究(C)「近世のヨーロッパとラテンアメリカにおける社会的周縁者の創出とメディア」（研究代表者・黒川正剛）の研究成果を、広く一般に公開するために開催されます。多数のご来場をお待ちしております。

■日時

平成29年11月19日(日) 10時30分～12時00分
(当日は秋の祭典 TGU フェスタ を開催いたします)

■開催場所

太成学院大学 東館3階 E301 階段教室

■プログラム

研究報告1

「魔女はなぜ信じられるようになったのか？」

黒川正剛（太成学院大学人間学部教授）

研究報告2

「犯罪者と悪魔－近世ドイツの印刷メディアから」

小林繁子（新潟大学教育学部准教授）

コメンテーター 楠義彦（東北学院大学文学部教授）

■参加要項

申し込み不要 ※当日ご自由に参加ください。

参加費：無料



【お問い合わせ】

太成学院大学 人間学部 教授 黒川 正剛

〒587-8555 大阪府堺市美原区平尾 1060-1

TEL 072-362-3731 / FAX 072-362-0598 / Mail majosympo@tgu.ac.jp

〈本件発信部署・取材等に関するお問い合わせ〉

太成学院大学 入試課 担当：川越 [E-mail:public@tgu.ac.jp]

TEL 072-362-3732 / FAX 072-362-0598 /

本学のニュースやイベントを掲載した学内報 Pillar of Wisdom を本学ホームページに掲載しております。
取材用資料としてぜひご活用ください。(http://www.tgu.ac.jp/schoolinfo/school-report.html)

